

 The Institute of
Internal Auditors

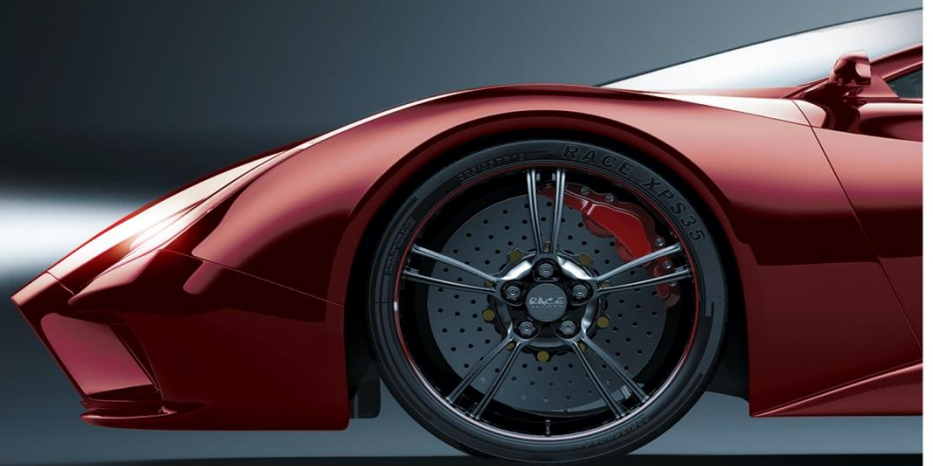
Global

Internal Audit
Practitioner

 CIA

CRMA

 QIAL



CERTIFICATION

Candidate Handbook

認定資格受験者ハンドブック

目次

目次.....	1
はじめに.....	3
ステップ1：受験申込	5
CIA資格認定要件	5
認定資格受験者管理システム（CCMS）でのプロフィールの作成.....	5
試験申込およびお支払い方法.....	5
提出書類のアップロード	6
身分証明書	6
学歴証明の証拠書類.....	7
推薦状手続き	7
特別な設備	7
試験プログラムの有効期限の延長.....	7
特別な事情による延長	7
ステップ2：試験	8
受験料のお支払い.....	8
試験予約	8
パート試験の有効期限延長	9
予約確認	9
試験予約の不成立.....	9
試験予約の変更	10
試験.....	10
試験開始前	11
試験開始	11
試験結果の受領	12
再受験.....	12
ステップ3：認定手続き	13
実務経験証明手続き	13
認定状の発行	13
ステップ4：資格更新	14
認定状の表示	14
資格の公開登録	14
ソーシャルバッジ.....	15
別表A：試験セキュリティ	16
別表B：お役立ちリンク	18
別表C：秘密保持契約および一般利用規約	20
別表D：オンライン監督試験	21
別表E：試験プログラムの認定要件	24

本ハンドブックでは、IIA の公認内部監査人（CIA） および公認リスク管理監査人（CRMA）、Qualification in Internal Audit Leadership（QIAL） およびInternal Audit Practitionerの試験プログラムに関する手続きの詳細についてご説明いたします。

本ハンドブックをよくお読みいただき、IIAの認証制度の諸要件についてご理解ください。受験手続きの開始から資格認定までには一定の時間を要します。各課程で役立つヒントについてご説明します。

資格認定までのステップ：

ステップ1 – 受験申込

ステップ2 – 試験

ステップ3 – 認定手続き

ステップ4 – 資格更新

はじめに

内部監査人協会（IIA）は、公認内部監査人(CIA)、公認リスク管理監査人(CRMA)、Qualification in Internal Audit Leadership(QIAL)の各資格、およびInternal Audit Practitionerの称号を提供しております。IIA認定資格試験は複数の言語で実施されています。詳細につきましては[IIAのウェブサイト](#)にてご確認ください。



公認内部監査人（CIA）

CIAは、世界的に認知された唯一の内部監査の認定資格です。CIAを取得することは、世界中のどの地域においても、内部監査専門職としての責務を効果的に遂行するために必要な知識、スキル、能力を示す最適な方法です。



公認リスク管理監査人（CRMA）

CRMAは、内部監査人のための唯一のリスク・マネジメント認定資格です。CRMAは、戦略的リスクに焦点を当て、主要なビジネスプロセスのリスクアシュアランスを通じて組織体の価値を確実に高め、リスクとリスク・マネジメントの概念について経営陣や監査委員会等を啓発する能力を示すものです。



QUALIFICATION IN INTERNAL AUDIT LEADERSHIP (QIAL)

QIALは、内部監査部門長（CAE）または内部監査部門のリーダーに求められるリーダーシップの能力に焦点を当て、内部監査部門をリードし、戦略と業績に影響を及ぼし、意見と洞察を提供、革新と変化を推進、倫理および社会的責任を支援するものです。



INTERNAL AUDIT PRACTITIONER®

INTERNAL AUDIT PRACTITIONERは、新任内部監査人が監査実務の第一歩を踏み出すにあたり、内部監査人としての適性を最短で示すための有効な手段です。

認定プロセス、受験料および課税等については、IIAの国別代表機関との合意に基づき、場合により国や地域によって内容が異なる場合があります。例えば、南アフリカの居住者は、資格認定プログラムに申込み前提要件として、IIA南アフリカの会員である必要があります。同様に、イギリスの居住者は、資格認定プログラムに申込み前提要件として、IIAイギリスおよびアイルランドの会員である必要があります。以下の国々の居住者は、各国のIIA国別代表機関のウェブサイトを参照するか、またはIIA国別代表機関の事務局に直接お問い合わせください。

ベルギー

ブラジル

チェコ

韓国

日本

インドネシア

注意：[認定資格受験者管理システム（CCMS）](#)での手続きをおこなう過程で設定料金が間違っていると思われる場合、受験申込書を提出せず、CCMSの連絡機能を使ってお知らせください。後日、担当者より直接ご連絡いたします。

受験申込と登録料についてIIAの会員割引を受けるには、受験申込書を提出する前に、入会手続きを完了している必要があります。日本内部監査協会にて、入会状況を確認してください。

資格に認定され、また資格を維持するためには、受験申込、受験および全3パートの合格、実務経験の証明および継続教育制度の履行など4つの要素が求められます。IIAの[CCMS](#)が、受験の進捗状況をご案内します。

ステップ 1

受験申込

CIAの認定要件

資格認定されるためには、申込から認定までのすべての諸要件を満たさなければなりません。認定要件を満たし、試験の秘密保持およびIIAの倫理綱要を遵守する必要があります。

認定要件についてご理解いただき、試験プログラムの諸要件を確実に満たすことについて、同意いただく必要があります。受験申込をされる際は、IIAの倫理綱要を順守すること、および本ハンドブックに記載の申込対象試験プログラムの諸要件をすべてご確認いただいたことを示す必要があります。各プログラムの資格要件は別表Eをご参照ください。

認定資格受験者管理システム（CCMS）でのプロフィールの作成

すべての受験者は、CCMSでプロフィールが作成されており、IIAのグローバルアカウント番号を保有していなければなりません。IIAグローバルアカウント番号により、試験プログラムの申込や、IIAの国際会員サービスの利用、各種イベントの登録、求人欄の閲覧や申込、および各種製品の購入などができます。CCMSでは容易に新規のグローバルアカウント番号およびプロフィールを作成することができ、費用もかかりません。

すでにCCMSにプロフィールが登録されていても、一定期間ログインされていない場合は、登録内容が更新されているかご確認ください。CCMSのパスワードをお忘れの場合は、CCMSサインインページでパスワードをリセットすることができます。

CCMSで、ご自身のグローバルアカウント番号およびプロフィールをご確認いただくか、未登録の方は新規作成をおこなってください。動作に問題等がある場合は、一般社団法人日本内部監査協会 [国際・資格課](#)（03-6214-2232 平日：10:00-16:00）までお問い合わせください。

試験申込およびお支払い方法

日本にお住まいの方は、一般社団法人日本内部監査協会に所定の受験申込手続きをおこなってください。お支払いは、クレジットカードで行うことができます。（日本内部監査協会に「IIA認定資格受験申込書」を通じてお手続きください。）

お支払い手続きが完了すると、初期登録のお手続きを開始いただけます。このお手続きはCCMSで手続き可能な状態になってから90日以内に完了する必要があります。画面の指示に従って、初期登録のお手続きをおこなってください。

提出書類のアップロード

IIAの試験プログラムの諸要件を満たすために、以下の書類の提出が必要です。

身分証明書

身分証明書は、IIA資格認証プログラムのすべてに求められる要件です。身分証明書は、提出される時点で有効なものでなければなりません。以下の表は、受付可能な形式とそうでない場合を示しています。

受付可能な身分証明書の形式	受付できない身分証明書の形式
政府発行の運転免許証	社員証
パスポート	大学の学生証
軍人身分証明書	健康保険証
外国人登録証（グリーンカード、永住ビザ等）	自撮り写真または無記名の写真付き身分証明書
政府発行の身分証明書（受験国にて正式に発効された、 写真・署名付きプラスチックカード）	失効済みの写真付き身分証明書

受験時にはテストセンターの受付にて身分証明書の提示が求められます。テストセンターにて提示する身分証明書は、CCMSプロフィールの情報と一致していなければなりません。（CCMSで氏名が英文にて登録されている場合、日本国内での受験に関しては身分証明書の氏名表記が日本語であっても問題ありません）CCMSに登録されている氏名表記を修正する場合は、CCMSホームページの「氏名変更の申請を提出」を選択し、変更箇所を入力の上、証明書類をアップロードしてください。

学歴証明の証拠書類

申込対象の資格プログラムが求める、学歴証明の証拠書類として、以下の資料のいずれかをCCMSを通じてご提出ください。

- 卒業証明書（学位取得以降に姓が変更された場合は、氏名変更を示す証拠書類もご提出いただく必要があります。）
- カレッジまたは大学発行の学位証明書
- 学位評価サービス機関からの証明書

推薦状手続き

推薦状手続きの根拠となる要素は[IIAの倫理綱要](#)です。CCMSでは、オンラインによる推薦状手続きをおこないます。

特別な設備

IIAは、テストセンターにおいて特別な設備を必要とされる障がいをお持ちの受験者に対して、法令に則り相応の設備を提供します。特別な設備が必要な場合は、試験プログラムの初期登録の過程で[申請書](#)をダウンロードしてください。必要項目を記入の上、その他の関連する添付資料をアップロードしてください。ご不明な点等ございましたら、[日本内部監査協会 国際・資格課](#)までご相談ください。

試験プログラムの有効期限延長

申込まれた試験プログラムが承認されると、別途延長の手続きをおこなわない限り、プログラムの有効期限までにすべての認定要件を満たさなければなりません。試験プログラムの有効期限の1年間延長を希望される場合は、試験プログラムの有効期限が失効する前にCCMSでプログラムの延長手続きを完了する必要があります。受験課程で試験プログラムの有効期限が失効した場合、再度試験プログラムに申し込むことはできますが、前回の有効期限内に合格されたパート試験も再受験する必要があります。

特別な事情による期限延長

特別な事情（例：病気、妊産婦、親族の死亡、紛争、自然災害、徴兵など）がある受験者に関しては、試験プログラムまたは各試験の受験有効期限が**1回に限り**延長される場合があります。上記に該当する受験者は、状況を客観的に証明する資料を[CCMS](#)を通じて提出してください。申請いただいた内容を確認の上、次の手続きについてご案内いたします。すべての申請には、根拠となる資料の提出が必要です。

ステップ2

試験

すべての受験者が、試験登録と受験予約をおこなう前に、必要な手続きを完了し、試験プログラムの承認を得る必要があります。受験はピアソンVUEテストセンターでの受験またはオンライン監督試験を選択できます。（オンライン監督試験は一部の試験または特定の地域では利用できない場合があります）オンライン監督試験を検討されている場合は、各方針と手続きについて[別表D](#)をご参照ください。

受験料のお支払い

日本内部監査協会宛に所定の「IIA認定資格受験申込書」をご郵送ください。

- グローバル・アカウント番号（ID）をお持ちでない方、初めて受験申込をされる方は、受験申込書を送られる前に、CCMSにてアカウントを作成してください。
- 「受験申込書」に受験者情報、申込パート、費用合計、クレジットカード情報を漏れなくご記入ください。
- IIA個人会員、IIA個人会員以外で料金が異なりますのでご自身の入会状況をあらかじめご確認ください。
- 一旦登録が完了すると、受験料の返金はいたしかねます。また一旦お支払いが完了すると登録を無効化することはできません。
- 支払い完了済の受験料を、別の試験登録に振り替えることはできません。

日本内部監査協会での支払い手続きが完了すると、登録メールアドレス宛に試験登録が完了した旨のメールが送信され、180日または試験プログラムの有効期限の残存日いずれか短いほうが受験有効期限として設定されます。（プログラムの有効期限以降は受験することができません）受験するためには、有効期限内に受験を完了する必要があります。

試験予約

ピアソンVUEのテストセンターの営業時間は会場により異なります。多くの会場は週に5日～6日程度、運営しています。（地域により異なります）できるだけ早めに試験予約をおこなうことをお勧めします。早めに予約をおこなうことで、ご希望の日時または会場を選びやすくなります。当日予約は受付けておりません。試験予約は事前にお済ませください。

IIAとピアソンVUE

IIAは、ピアソンVUEと認定資格試験実施の委託契約をしています。ピアソンVUEは世界各地にテストセンターを保有し、さまざまな言語によるコンピュータベースのテストを提供しています。同社が技術投資する先進的なセキュリティにより、IIA認定資格試験の受験者へのサービスを向上させています。

ピアソンVUEのカスタマーサービスにて、試験予約を承ることも可能です。

- ピアソンVUEのカスタマーサービス (0120-355-583/0120-355-173 平日 09:00-18:00) に関する[ウェブページ](#)にて、近隣のカスタマーサービスセンターの電話番号をご確認ください。多くのカスタマーサービスセンターでは、お客様の便宜のためにフリーダイヤル番号を設定しております。
- [ピアソンVUEのウェブサイト](#)にあるテストセンターの会場一覧より、任意の会場を選んでください。
- その際、第一希望、第二希望、第三希望の日付と時間をあらかじめご用意ください。
- ピアソンVUEのカスタマーサービスセンター担当者にIIA受験者ID（グローバルアカウント番号）をお伝えください。ご予約の手順についてご案内いたします。

注意： テストセンターにおいて直接予約やキャンセルをすることはできません。ピアソンVUE のカスタマーサービス担当者のみお受付が可能です。

パート試験の有効期限延長

試験に登録すると、180 日または試験プログラムの有効期限の残存日いずれか短いほうが受験有効期限として設定されます。有効期限内に受験されなかった場合は試験登録が無効となります。（お支払済の受験料の返金は致しません。再受験には別途受験料をお支払いいただく必要がございます。）

ご希望の場合は、[CCMS](#)を通じて試験の有効期限が一回のみ延長することができます。その際は延長料金が発生します。この延長により、試験の有効期限を60日（試験プログラムの有効期限内のいずれか短いほうに対して）延長することが可能です。試験の有効期限の延長は、試験プログラムの有効期限以降に設定することはできませんのでご注意ください。

予約確認

試験予約が完了すると、ピアソンVUEより選択したテストセンターの住所情報を含む予約確認がメールで送信されます。ピアソンVUEから試験予約のメールが届かない場合は、予約が適切におこなわれていない可能性があるため、直ちに[ピアソンVUEのカスタマーサービス](#)にご連絡ください。

試験予約の不成立

試験予約が確定されましたら、試験当日、政府発行の有効な身分証明書を受付にて提示できるよう、あらかじめご準備ください。当日、予約会場で受験されなかった場合、登録は「No-Show」と記録され、お支払済の受験料は無効となり、返金されません。その場合は別途、受験料をお支払いになり、再度予約手続きが必要となります。

試験予約の変更

試験予約の変更をご希望の場合、[CCMS](#)での手続き、またはピアソンVUEのカスタマーサービスにて、試験予約のキャンセルや予約変更をすることが可能です。但し、試験予約日時の48時間前までに変更を完了する必要があります。なお、試験予約の変更の際は都度US\$75の変更手数料（税別／ピアソンVUEへの直接支払い）をお支払いいただく必要があります。試験予約が確定するとメールがピアソンVUEから送信されます。メールが届かない場合は、直ちに[ピアソンVUEカスタマーサービス](#)に連絡し、試験予約状況をご確認ください。

試験

IIAでは、試験当日までにコンピュータベーステスト（CBT）の基本情報を確認いただくことを強く推奨しております。CBTに関するチュートリアルが[IIAのウェブサイト](#)でご確認いただけます。このチュートリアルはテストセンターではご利用いただけませんのでご注意ください。

試験予約日時の少なくとも30分前に、予約したテストセンターへ到着するようご準備ください。予約日時の30分前を過ぎて会場に到着した場合、受付ができず「欠席（No-show）」となる場合があります。また、予定された予約日時を過ぎて到着した場合も「欠席（No-Show）」扱いとなり、受験することはできません。

試験プログラムの申込手続き時にアップロードした政府発行の写真付き身分証明書を受付にてご提示ください。テストセンターによっては、手の指または静脈認証の手続きを求められる場合があります。

注意：テストセンターでの受付時に定められた身分証明書を提示されなかった場合は、受験が認められず「欠席（No-Show）」とみなされます。その場合、一切返金はできません。提示する身分証明書には、CCMSに登録された氏名が正確に記載されている必要があります（同氏名はピアソンVUE 試験の予約確認書に表示されています）。

テストセンターが直接受験者に何らかの費用を請求することはありません（ただし、法令により現地税が徴収される国は例外）。万一、テストセンターから何等かの請求があった場合は、[ピアソン VUEのカスタマーサービス](#)にご連絡ください。

テストセンターでの受付手続きの詳細については、[IIAのウェブサイト](#)にてピアソンVUE での手続きに関するビデオをご覧ください。

試験開始前

受付にて手続きを完了すると、テストセンターの担当者が、試験室にご案内します（一旦入室すると正式に退出が認められない限り、試験室から出ることはできません）。試験室に入室した際、テストセンターの担当者が、試験開始の口グインをおこないます。画面に表示されている試験が、受験予定の試験であることを必ず確認してください。

試験開始の前にIIAの秘密保持契約（NDA）ならびに一般利用規約に合意するよう求められます。（秘密保持契約ならびに一般利用規約については[別紙C](#)を参照ください）秘密保持契約に同意しない場合、受験を許可されず、お支払いになった受験料も無効となります。

試験開始前に表示されるこれらの初期画面は、受験時間には充当されません。但しこれらの初期画面には表示制限時間があり、これを超えた場合は自動的に試験が開始されることをあらかじめご了承ください。

試験開始

PCの画面には、試験の進捗に応じて残り時間を示すタイマーが表示されます。すべての設問を完了するのに十分な時間を確保できるよう、時間配分にご留意ください。誤回答に対するペナルティはございません。

試験中、休憩時間は設定されておりません。ご希望の場合、休憩時間をとることは可能ですが、休憩されている間も試験時間は経過していきます。何らかの理由で試験室を退出された場合は、テストセンターの書類にサインし、再入室時に身分証明書を提示いただく必要があります。手の指または静脈認証の手続きを求められる場合もございます。

IIAおよびピアソンVUEでは、試験セキュリティや受験者への対応に配慮しています。テストセンターの担当者は、試験中に異常な行動や状況を監督するためのトレーニングを受け、リアルタイムでのモニタリングは、試験中の音声とビデオ記録によって強化されています。試験セキュリティおよび不正行為等に関する詳細については、[別表A](#)をご参照ください。

万一PCに不具合が生じた場合、直ちにテストセンターの担当者に報告し、状況を記録してもらってください。試験内容や得点について、テストセンターの担当者に尋ねることは差し控えてください。テストセンターの担当者は、試験内容や

テストセンターの予定外の事由による閉鎖

予約したテストセンターが閉鎖した場合や、予定された試験当日に利用できない場合は、ピアソンVUEより受験者に連絡致します。但し、天候不順などの予期せぬ事情により、受験予定日にテストセンターが営業しているか不明な場合は、直接テストセンターにご確認ください。テストセンターが営業している場合、予定通り受験いただく事は受験者の責務となります。テストセンターの事情により閉鎖された場合、手数料等をお支払いいただくことなく、予約を変更いただけます。

テストセンターにお問合わせいただけない場合は、ピアソンVUEのカスタマーサービスにご連絡ください。

得点についての情報は一切保有しておりません。受験過程で何か懸念がある場合は、CCMSを通じて状況をお知らせください。

試験終了後、または試験時間が終了した場合は、画面上に受験終了が通知されます。提供された備品（ノートボード、ドライ消しマーカーなど）を返却し、私物を受け取ってご退出ください。

試験結果の受領

各試験の設問は、統計的な妥当性を確保するために事前に検証されたものです。試験結果は、正解された設問の数に基づいて計算され、250から750ポイントの範囲で採点されます。IIA試験に合格するためには、600点以上のスコアが必要ですが、合格した場合は試験結果に点数は記載されません。不合格結果のスコアレポートには点数および、改善の参考としてシラバスのドメイン領域のリストが記載されます。試験終了後にテストセンターにて仮の試験結果をお渡しします。

正式な試験結果はCCMS に表示され、またメールでも通知されます。これらは通常、試験終了後48時間以内に提供されます。スコアレポートを取得するには、CCMSにログインし、「ピアソンVUEへのアクセス」を選択し、「スコアレポートの表示」を選択してください。

IIAが受験者の試験結果に追加の分析が必要と判断した場合、正式な試験結果の提供に遅れが生じる場合があります、その旨が通知されます。分析が完了されるまでに最大45日かかる場合があります。さらに、不正行為、異常値、またはIIAの倫理綱要違反について、正式に公表された点数が無効になる可能性があります。

再受験

現時点では試験プログラムの有効期間中に受験できる回数の制限は特にございません。

再受験の場合、前回受験した日から60日以上開けてください。再受験をされる場合、受験料のお支払いを含め、新たに受験申込をおこなってください。3年間の試験プログラムの有効期間内に、すべての認定要件が満たされなかった場合は、お支払いになられた費用および既合格パートは無効化されます。

試験プログラムの有効期間内は、既合格パートの再受験の申込をすることはできません。試験プログラムの有効期限が失効した後、既合格パートの再受験の申込をする場合、前回受験した日から60日以上開けてください。

ステップ3

認定手続き

内部監査実務経験の証明は、認定されるための必須要件です。試験プログラムの登録が完了した後、内部監査実務経験の証明書はいつでもご提出できますが、各試験に合格された後、認定されるためには証明書の提出が完了している必要があります。

実務経験証明手続き

全パート試験に合格されても、実務経験の証明資料の承認がIIAによりなされるまでは認定されません。CCMSでは、オンラインによる実務経験証明手続きをおこないます。実務経験証明手続きには手数料は発生しません。

認定状の発行

資格認定に関するすべての試験プログラム要件を満たした場合、CCMSに登録されたメールアドレス宛に通知が送信されます。その後、CCMSにて認定状をお受け取りになれます。さらに希望される場合は、氏名と認定番号がIIAの[公開登録](#)に登録されます。

私は公認内部監査人です。



ステップ 4

資格更新

資格を維持するためには、IIAの[継続教育制度基本方針](#)に従って、毎年12月31日までに、継続教育制度のCPE単位（2時間の倫理研修を含む）を取得し、その旨を報告する必要があります。

報告期限までにCPE要求事項を満たなかった場合、自動的にステータスが「資格停止の猶予期間」となります。その場合、要求事項が満たされるまで称号は使用できません。「資格停止の猶予期間」設定より12ヶ月以上経過した場合、自動的にステータスが「資格停止」となり、資格を「有効」とするためには復帰手続きが必要となります（復帰手数料が必要となります）。

毎年、IIAはCPEの報告を完了したすべての資格保持者から無作為に抽出し、IIAのCPEポリシーへの適合を確認するCPE監査を実施します。監査対象に選ばれた場合、報告単位の証拠資料の提出が求められます。要件が満たされなかったと判断された場合、資格のステータスは「資格停止」となります。

認定状の表示

オンデマンドのPDF形式の認定状が、資格のステータスが「有効」な方に提供されます（印刷された認定状を希望される場合は、有料でIIAに申し込むことができます）。[IIAフレームストア](#)には、認定状を表示するいくつかのオプションがあり、カスタマイズが可能です。

資格の公開登録

[保有資格の公開登録](#)にお申込みいただく事が可能です。IIA 資格公開登録は、IIA 認定資格を取得者が継続的教育制度（CPE）の要件を維持しており、保有資格の有効性を証明、公開する最新の手法です。資格の公開登録は、雇用主や求人企業等に対し、資格保有を証明する機会でもあります。任意で公開を選択したIIAの資格保持者はすべて公開登録に設定されます。資格保持者で公開登録を希望する場合はオプトインする必要があります。資格のステータスが「有効」でない方は、資格の公開登録をすることができません。

ソーシャルバッジ

また、ソーシャルネットワーク、プロフェッショナル・ネットワーク・サイト、個人ウェブサイト、またはウェブ対応の認定バッジ付きメールで、資格保持を伝えることもできます。詳しくは、IIAの[ソーシャル・バッジのウェブページ](#)をご参照ください。

認定に関するご不明な点は、CCMSを通じてお問合せください。



別表A

試験セキュリティ

IIAとピアソンVUEは、資格認定の価値と信頼性を維持するために試験セキュリティを重要視しています。

IIA試験の内容は機密情報であり、試験内容の共有や公表、アップロードなどの行為は厳禁です。

設定されているセキュリティー機能および手続きには、不正を示す可能性のある不規則なテストパターンを識別し、疑わしい行為を迅速かつ積極的に検知するための継続的なフォレンジック調査が含まれています。

倫理違反および不正行為

IIA試験内容に関する資料の無断保有、複製、公表、および開示（試験前、試験中または試験後を問わず、あらゆる手法、いかなる個人または団体への設問の提供または開示を含む）は禁止されており、該当する行為は資格プログラムの不適格性またはその他必要な検閲の対象となる可能性があります。倫理違反および不正行為の例としては、以下のものが挙げられます。

- IIAが要求する提出情報における虚偽、一貫性の欠如、または誤解を招くような記述または情報の不備
- 意図的に修正された不適切な提出書類
- 虚偽、矛盾、誤解を招くような情報を含む受験申込書
- 受験者本人以外による、なりすまし受験
- 試験情報のコピーや他者との共有または漏洩
- 試験の設問や関連情報に対する高頻度のアクセス
- 設問の盗用
- 禁止された物品の試験室への持ち込み
- テストセンター担当者の指示に従わない行為
- ピアソンVUEの試験予約またはテストセンターの規則等への違反行為
- ピアソンVUEのオンライン監督試験の規則違反
- 上記のいずれかを試みる行為

許容可能（または許容不可）行為の指針を含む、試験セキュリティに関する詳細情報についてはIIAの[試験セキュリティウェブページ](#)をご参照ください。

違反の報告

受験者、IIAのボランティア、会員、資格保持者を含むすべての個人が、IIAの試験情報と知的財産等の機密保持の義務を有しています。IIA試験内容に関してテストセンターで異常または不適切な行為を目撃した場合、IIA認定資格試験の設問や回答の提供・広告を受けた場合、該当する行為を認知された場合、または試験セキュリティに関する質問・コメント・懸念がある場合は、IIA試験セキュリティ (examsecurity@theiia.org) にお問合わせください。

違反行為への対応

IIAが受験日以降に違反または不正行為を発見した場合、IIAは試験結果を保留または無効とする場合があります。試験中の不規則性は、ケースまたはパターンによってIIAが判断する試験結果の妥当性に影響を及ぼします。

- 試験設問内容の漏洩（意図的または偶発的）
- 異常な回答パターン
- 異常な得点の変化
- または試験中のさまざまな場面での一貫性のない挙動

IIAは、不正、侵害、またはIIAの倫理綱要違反の疑いがある場合、受験者および資格保持者に対する違反行為の処分手続きに従い調査をおこないます。IIAはその判断において、何らかの事由により得点の妥当性に疑義が生じた場合には、どのような試験結果であっても保留または無効にする権利を有しています。IIAは、倫理事案手続きに従い、また法律で認められる範囲において、受験者に対して追加措置を講じることができます。

別表B

お役立ちリンク（英語サイト）

受験申込前	
IIA国際本部	https://global.theiia.org/Pages/globaliiaHome.aspx
IIAプライバシーポリシー	https://na.theiia.org/about-us/Pages/Privacy-Policy.aspx
IIA会員制度	https://join.theiia.org
IIA認定資格	https://global.theiia.org/certification/Pages/Certification.aspx
Internal Audit Practitioner	https://global.theiia.org/certification/cia-certification/Pages/Internal-Audit-Practitioner.aspx
CIA	https://global.theiia.org/certification/cia-certification/Pages/Eligibility-Requirements.aspx
CRMA	https://global.theiia.org/certification/crma-certification/Pages/Eligibility-Requirements.aspx
QIAL	https://global.theiia.org/qial/Pages/QIAL-Candidate-Handbook-Syllabus-and-Other-Documents.aspx
CCMS	https://www.theiia.org/ccms
受験申込手続き	
特別措置申請	https://dl.theiia.org/Documents/IIA-Accommodations-Application.pdf
倫理綱要	https://global.theiia.org/standards-guidance/mandatory-guidance/Pages/Code-of-Ethics.aspx
試験セキュリティ	https://global.theiia.org/certification/Pages/CBT-Exam-Tutorial.aspx
CBTチュートリアル	https://na.theiia.org/standards-guidance/Public%20Documents/Ethics-Case-Procedures.pdf
倫理事案手続き	https://global.theiia.org/certification/Pages/Exam-Language-Offerings.aspx
受験言語	www.theiia.org/examsecurityGL
試験セキュリティ	https://global.theiia.org/certification/Pages/CBT-Exam-Tutorial.aspx
試験チュートリアル	https://global.theiia.org/about/about-the-iiia/Pages/Payment-Options.aspx
支払方法	www.pearsonvue.com/iiia
ピアソンVUE	http://www.pearsonvue.com/iiia/contact/
ピアソンVUEカスタマーサービス	https://dl.theiia.org/Documents/IIA-Accommodations-Application.pdf
ピアソンVUE OnVUE	https://home.pearsonvue.com/iiia/onvue

(オンライン監督試験)	
身分証明書基本方針	https://www.theiia.org/exam-id
受験料金 (北米地域)	https://na.theiia.org/certification/Pages/Pricing-Structure.aspx
受験料金 (北米地域以外)	https://global.theiia.org/certification/Pages/Pricing-Structure.aspx
学習参考図書・資料	https://global.theiia.org/certification/enrolled/Pages/Exam-Preparation-Resources.aspx
ピアソンVUEでおこなわれること (テストセンター)	https://global.theiia.org/certification/Pages/CBT-Exam-Tutorial.aspx

資格認定後

CPE基本方針	www.theiia.org/CPE-Policy
CPE報告 (資格更新手続き)	https://global.theiia.org/certification/certified/Pages/CPE-Requirements.aspx
CPE報告方法 (資格更新手続き)	https://global.theiia.org/certification/certified/Pages/CPE-Reporting-Steps.aspx
ソーシャルメディア およびバッジ	https://global.theiia.org/certification/Pages/Certifications-Social-Media-and-Badging.aspx
資格の公開登録	https://global.theiia.org/certification/Pages/The-IIA-Certification-Registry.aspx
認定状フレーム	https://global.theiia.org/certification/Pages/Certifications-Merchandise.aspx

別表C

秘密保持契約および一般的使用条件

試験を開始する前に、以下の諸条件をお読みいただき、ご同意いただきますようお願いいたします。ご同意いただけない場合、試験は失効し、受験料の払い戻しはできませんのでご注意ください。試験日まで以下をよくお読みください。

-
- ・ 私は、この秘密保持契約および一般的な使用条件を含むIIAの規則を遵守し、これに従うことに同意します。
 - ・ IIAの試験は機密情報であり安全が担保されたもので、米国の民法や犯罪法によって保護されていることを理解しています。試験は機密情報であり、著作権法によって保護されています。
 - ・ 試験に出題される可能性のある有効な設問にアクセスしたことはありません。設問内容については、いかなる第三者と共有しないことに同意します。
 - ・ 試験前、試験中または試験後を問わず、口頭、文書、インターネット上のチャットルーム、メッセージボード、フォーラム、SMS、または書類、その他の形式で、試験の設問または回答の全部または一部を記録、コピー、公開、編集することはいたしません。
 - ・ IIAの倫理規範の違反、不正行為、違反に伴う手数料、ポリシー、スコアの無効化などを含む、IIAの受験者ハンドブックに記載されている利用規約を読み、これらを理解し、同意します。
 - ・ IIAの判断において、何らかの理由で得点の妥当性に疑問を投げかける正当な根拠がある場合には、IIAがいかなる試験結果の保留または無効にする権利を有することに同意します。
 - ・ この機密情報契約に同意しない場合、受験が許可されず、また受験料も払い戻されないことを理解しています。
-

別表D

オンライン監督試験

オンライン監督試験はオンラインで配信され、受験者が所有するウェブカメラを通じた監督により受験をおこないます。このタイプの試験の実施は、遠隔での監督（Remote Proctoring）、遠隔オンライン監督（Remote Online Proctoring）、または遠隔検察（Remote Investigation）とも呼ばれます。オンライン監督により提供される試験の場合、自宅やオフィスなど快適な環境における利便性の高い受験を望む方にとって素晴らしい選択肢となるでしょう。テストセンターで提供される試験との難易度に違いはありません。ただし、このハンドブックで説明されている手続きといくつかの点で違いがあります。これらの違いについてご説明します。

ソフトウェアとハードウェアの要件

IIAでは、オンライン監督試験を予約する前に、試験実施用PCがオンラインで使用されるソフトウェア、OnVUEと互換性があることの事前確認を強く推奨します。ピアソンVUEの[OnVUEのページ](#)を参照し、システム要件をご確認の上、ご使用のPCでOnVUEオンライン試験ソフトウェアが動作することを事前にご確認ください。

オンライン監督試験の技術的障害の原因として最も多いのは、以下の2つのケースです：

- 職場のPCの使用
- 信頼性の低いインターネット接続

職場のPCのファイアウォールやセキュリティ設定により、オンライン監督用ソフトウェアの正常な動作が制限される場合があります。信頼性の低いインターネット接続（ワイヤレスネットワーク、仮想プライベートネットワーク、モバイルホットスポット）は、突発的な切断につながる可能性があります。そのため、IIAでは、個人使用のPC（業務用ではないもの）と有線イーサネット接続を使用することを強く推奨しています。

注意：ピアソンVUEが、試験停止の事由が受験者側のインターネット接続または試験実施用デバイスによるものと判断した場合、受験費用は無効化され、IIAの[再受験](#)の方針に従って受験料を支払い、再受験する必要があります。

試験予約

試験の登録手続きの過程でオンライン監督試験を予約するには、「Select Exam Delivery Option」ページで「自宅またはオフィス」のオプションを選択するだけです。試験は開始時間を15分単位で24時間予約が可能です。（例：午前11時30分、午前11時45分、午後12時00分、午後12時15分など）。空き状況によっては、同じ日に異なる試験を予約することも可能です。オンライン監督試験を予約する前に、オンライン監督試験のポリシーをよく読んでご同意いただきますようお願いいたします。

試験予約の不成立

試験の予定が確定すると、設定された時間までに求められる適切な試験環境下での準備ができてなければなりません。（必要なテスト環境要件については以下をご参照ください）。開始時間の遅延は認められません。試験開始前に行われるチェックイン手続きの時間を確保するため、試験開始時間の30分前にはチェックインの画面を開いて準備をしてください。オンライン監督試験は1日24時間提供されるため、予約の日時や時差などを確認することが重要です。指定された時間に試験を開始できなかった場合、或いはテスト環境が本ハンドブックで示された要件を満たしていないために試験ができなかった場合は、試験のステータスは「欠席（No-Show）」として記録され、試験登録は無効化され返金の対象とはなりませんのでご注意ください。この場合は、別途新たに受験申込の手続きをして試験を予約いただく必要があります。

試験開始前

試験開始予約時間の30分前に試験のチェックインを開始できます。チェックイン手続きについては、チェックイン画面が開いたら準備をしてください。オンライン監督試験にアクセスするには、次の2つの方法があります：

- ピアソン VUE 試験予約のご案内メールの「チェックイン」リンクを選択する
- CCMSの「ピアソンVUEへのアクセス」を選択、試験リンクをクリックする

時間が早すぎる、または遅すぎた場合は、試験開始のボタンが表示ませんので、適切な時間でご準備いただきますようお願いいたします。

試験監督と英語または日本語によりコミュニケーションを取る必要があります。チェックインの手続きの過程において、試験開始前に試験監督より受験場所の写真またはビデオを撮ることが求められます。試験監督が受験者および試験実施場所をよく見渡せるようにしてください。試験実施場所では、背後に光源（窓や明るいライトなど）を置くことは避けてください。自然光源は試験中に明暗が変化する可能性があるため、人工照明の使用を推奨します。

また試験環境は阻害要因となるような騒音などがない静かな空間をご準備ください。オンライン監督試験には、以下の要件が適用されます：

- 試験に使用する机の上は清潔な状態を保ち、本、メモ帳、付箋、紙類、ペン、鉛筆またはその他の筆記用具などを手の届くところに置かないようお願いいたします。
- 周辺追加のモニターやPC類はスイッチを切ってプラグを抜き、また携帯電話やスマートデバイスはスイッチを切った状態にして、試験実施エリアに置かないようにしてください。
- ホワイトボードなど記入可能な掲示物も試験環境のチェック対象となります。
- 試験中は時計を外し、視界から見えない場所に置く必要があります。
- 試験中は、透明のグラスに入った水を飲むことが許可されます。ただし、食事行為、喫煙、チューインガムは禁止されています。

もし試験環境が事前のチェックで承認されなかった場合は、試験を受けることができません。

注意：指定された時間に試験を開始できなかった場合、或いはテスト環境が本ハンドブックで示された要件を満たしていないために試験ができなかった場合は、試験のステータスは「欠席（No-Show）」として記録され、試験登録は無効化され返金の対象とはなりませんのでご注意ください。

試験

試験中の休憩は認められません。またオンライン監督試験には、次の行動要件が適用されます。

- ウェブカメラの撮影範囲内にいる状態を維持し、試験監督が常時見えるようにする必要があります。
- 試験開始後、ウェブカメラの撮影範囲から離れてはいけません。
- 試験問題を読み上げてはいけません。
- 試験では各種資料、メモ用紙、消去可能なホワイトボード、またはペン、マーカー、鉛筆などその他の物理的な筆記用具の使用は許可されていません。
- また、携帯電話、ヘッドフォンまたはヘッドセット（有線またはBluetooth）、PC機器類またはその他のデバイス、書類、時計、財布、財布、帽子（または他の頭に被るもの）、バッグ、コート、本、メモ、または特に承認されていないその他の資料についても使用は許可されていません。
- 試験中に第三者が入室することは禁止されています。

受験者には行動要件を含めて試験環境がすべての要件を満たすように準備する責任があります。

注意：不正行為をおこなった場合、試験は直ちに終了されます。不正行為と判断され、試験監督が試験を終了した場合、受験料は返金の対象とはなりませんのでご注意ください。

試験結果の受理

スコアレポートは、試験終了後24時間後以降にCCMSホームページで「ピアソンVUEへのアクセス」を選択し、「スコアレポートの表示」を選択することでご確認いただけます。不合格結果のスコアレポートには点数および、改善の参考としてシラバスのドメイン領域のリストが記載されます。また、受験結果はメールでも通知されます。

試験のセキュリティに関する注意事項

試験のセキュリティを維持するために、オンライン監督試験においてピアソンVUEは、試験中に追加のウィンドウやプログラムを開く機能を制限する安全なブラウザを使用します。受験者は、テスト環境を示すリアルタイムの写真またはビデオを提供する必要があります。さらに、ピアソンVUEの試験監督官は、受験者のポリシーに違反する可能性のある行動を監視するように訓練されています。受験者が受験者のポリシーに違反していると判断した場合、試験監督官は受験者の試験を終了することができます。試験の方針や手順の詳細につきましては、[ピアソンVUEのウェブサイト](#)をご参照ください。

試験場所や監督手法に関係なく、受験者には受験中、高度な倫理的行動が求められます。倫理違反、不正行為、および関連の詳細については、このハンドブックの別表Aを参照ください。セキュリティに関する質問、意見、懸念がある場合は、IIA Exam Securityにお問い合わせください。試験のセキュリティに関してご質問、ご意見、または懸念等がある場合は、IIA試験のセキュリティ担当窓口examsecurity@theiia.orgまでご連絡ください。

別表E

試験プログラムの認定要件

Internal Audit Practitionerの要件

Internal Audit Practitionerの受験者は、認定要件、試験の機密保持、[IIAの倫理綱要](#)の遵守を含むプログラムの要求事項、およびIIAの専門職資格審議会（PCB）が定めたその他の要求事項に同意しなければなりません。

Internal Audit Practitionerの申込要件は、（1）有効な政府発行身分証明書および（2）推薦状の提出です。Internal Audit Practitionerの申込にあたり、すべての提出資料（推薦状および身分証明書）を提出し、IIAの資格部門担当者による承認を得なければなりません。

Internal Audit Practitionerの試験プログラムの有効期限は2年間です。Internal Audit Practitionerプログラムの申請が承認された受験者は、試験プログラムの承認日から2年以内にInternal Audit Practitioner試験を完了しなければなりません。

申込要件		承認要件
有効な政府発行身分証明書	推薦状	Internal Audit Practitioner 試験
✓	✓	✓

試験に合格すると、受験者にはInternal Audit Practitionerの称号が付与されますが、称号の有効期限は3年間です。3年経過後の延長をすることはできません。Internal Audit Practitionerの称号には継続的教育制度（CPE）は適用されません。Internal Audit Practitionerの称号保持者は、IIAの[公開登録](#)に登録することができます。

またInternal Audit Practitionerの称号保持者は、教育要件の適用なしにCIAの試験プログラムに申込みことができます。Internal Audit Practitionerが有効ではない場合（承認から3年が経過した場合）、受験者は、CIAの試験プログラムの教育要件および/または実務経験要件を満たす必要があります。詳細については、[CIA認定要件のウェブサイト](#)をご参照ください。

Internal Audit Practitionerに関する詳細は[IIAのウェブサイト](#)をご参照ください。

公認内部監査人（CIA）認定要件

CIAの試験プログラムの受験者は、各認定要件、試験の機密保持、[IIAの倫理綱要](#)の遵守、[CPE（継続的教育制度）](#)の履行、およびIIAの専門職資格審議会（PCB）が定めたその他の要求事項に同意しなければなりません。

CIA受験者が、CIAに認定されるためには、以下の受験申込時および認定時の各要件を満たさなければなりません。

（求められる実務経験年数は、以下の表に示すように、受験者の学歴に基づいています。）

申込要件			認定要件	
教育要件**	有効な政府発行身分証明書	推薦状	CIA 試験パート1, 2および3	実務経験
修士号（大学院卒業）*	✓	✓	✓	1年間の内部監査実務経験*
学士号（大学卒業）*	✓	✓	✓	2年間の内部監査実務経験*
有効な Internal Audit Practitioner 称号保持者	✓	✓	✓	5年間の内部監査実務経験*

*または同等の実務経験

**上記学位を保持しない、または有効な Internal Audit Practitioner 称号保持者でない受験者は、初期登録時点で5年間の内部監査実務経験がない場合、CIAの試験プログラム申込ができません。

受験者は試験申込の承認にあたり、すべての申込要件（学歴証明の証拠書類、推薦状、および身分証明書）を提出し、IIAの資格部門担当者による承認を得なければなりません。試験プログラム申込が承認されると、受験者は試験プログラムの承認日からすべての認定要件を満たすまでに3年間の有効期限が付与されます。

大学の学位または有効な Internal Audit Practitioner の称号を保持する受験者は、資格認定プログラムに申込み、必要な業務経験の証明を提出する前に各パート試験を受験することができます。ただし、3年間の試験プログラム有効期限内に内部監査実務経験の要件が満たされない限り、認定されません。

CIAの試験プログラムに関するより詳しい情報は[IIAのウェブサイト](#)をご参照ください。

同等の実務経験

以下の分野における実務経験は、内部監査の実務経験と同等とみなされます：

- 品質のアシュアランス業務
- リスク・マネジメント
- その他の監査または評価実務
- コンプライアンス
- 外部監査
- インターナルコントロール

公認リスク管理監査人（CRMA）認定要件

CRMAの試験プログラムの受験者は、各認定要件、試験の機密保持、[IIAの倫理綱要](#)の遵守、[CPE（継続的教育制度）](#)の履行、およびIIAの専門職資格審議会（PCB）が定めたその他の要求事項に同意しなければなりません。受験者がCRMAに認定されるためには、以下の受験申込時および認定時の各要件を満たさなければなりません。

申込要件			認定要件	
教育要件**	有効な政府発行身分証明書	推薦状	CIA 試験パート1, 2 および 3	実務経験
有効な CIA 資格	✓	✓	✓	5年間の内部監査および/またはリスクマネジメント実務経験*

*または同等の実務経験

受験者は試験申込の承認にあたり、すべての申込要件（学歴証明の証拠書類、推薦状、および身分証明書）を提出し、IIAの資格部門担当者による承認を得なければなりません。

CRMAの試験プログラムの有効期限は2年間です。受験者は試験プログラムの承認日からすべての認定要件（CRMA試験の合格および必要な実務経験の証明）を満たすまでに2年間の有効期限が付与されます。

CRMAの試験プログラムに関するより詳しい情報は[IIAのウェブサイト](#)をご参照ください。

同等の実務経験

以下の分野における実務経験は、内部監査の実務経験と同等とみなされます：

- 品質のアシュアランス業務
- リスク・マネジメント
- その他の監査または評価実務
- コンプライアンス
- 外部監査
- インターナルコントロール

Qualification in Internal Audit Leadership (QIAL) 認定要件

QIALの試験プログラムの受験者は、各認定要件、試験の機密保持、[IIAの倫理綱要](#)の遵守、[CPE（継続的教育制度）](#)の履行、およびIIAの専門職資格審議会（PCB）が定めたその他の要求事項に同意しなければなりません。

受験者には、有効な保持資格と実務経験レベルに応じて、QIALの認定を受けるための様々な経路があります。以下の図は、これらの経路の申込要件と認定要件を示しています。

受験者の状況			申込要件			認定要件		
	CIA資格 (Active)	内部監査部門長経験	有効な身分証明書	推薦状	全般的実務経験	ケーススタディ (CS)	PPE**	プレゼンテーションおよびインタビュー
リーダー志望者	有	なし	✓	✓	5年間の内部監査実務経験*	必要	不要	必要
新任リーダー	有	3年未満	✓	✓	10年間の一般的マネジメント経験			
	無	3年未満	✓	✓	15年間の一般的マネジメント経験			
経験豊富なリーダー	有	3年以上 (直近)	✓	✓	10年間の一般的マネジメント経験	不要	必要	必要
	無	3年以上 (直近)	✓	✓	15年間の一般的マネジメント経験			

*または同等の実務経験

**専門的経験のポートフォリオ (PPE)

受験者はQIAL試験申込の承認にあたり、すべての申込要件を満たし、必要書類を提出し、IIAの資格部門担当者による承認を得なければなりません。受験者は申込に際して、最低5年間の内部監査または同等の実務経験を有していなければなりません。

QIALの試験プログラムの有効期限は7年間です。受験者は試験プログラムの承認日からすべての認定要件を満たすまでに7年間の有効期限が付与されます。

同等の実務経験

以下の分野における実務経験は、内部監査の実務経験と同等とみなされます：

- 品質のアシュアランス業務
- リスク・マネジメント
- その他の監査または評価実務
- コンプライアンス
- 外部監査
- インターナルコントロール

QIALの試験プログラムに関するより詳しい情報は[IIAのウェブサイト](#)をご参照ください。

内部監査人協会（IIA）は、米国フロリダ州レイクメアリーに国際本部を置く内部監査の国際的専門団体です。20万人以上の会員をもつIIAは、内部監査専門職のグローバルな発言力、認知された権威ある提唱者であり、また内部監査に関する指導的役割を担っています。

世界中に20万人以上のIIA認定資格保持者がいます。国際的な資格認定プログラムに加えて、IIAの会員には、各国及び地域および国際的専門職同士のネットワーク、国際レベルの研修プログラム、基準・ガイダンス、調査活動、指導者育成、キャリア提供、IIAの品質評価などの会員サービスが提供されています。



IIA国際本部
1035 Greenwood Blvd.,
Suite 401 Lake Mary,
Florida 32746 USA

T +1-407-937-1111
E CustomerRelations@theiaa.org
W www.globaliaa.org/certification